

こうでねいと 通信

第8号

NPO 法人 みやぎ『こうでねいと』

☎ 022-268-0501

令和3年1月

コロナ禍に思う 「不便の恩恵」

2020年はコロナの年となりました。明けて新年は、コロナを克服して明るい年となることを願ってなりません。

初めて体験するコロナ禍の生活は、これまでの日常が覆され、命と生活を守るために様々な規制や拘束のなかに生活を強いられましたが、私はこれまでの生活や考えを見直す、良い時間を得られたような気がします。コロナの影響は、去年の1月あたりから顕著に感染者の増加が報道され、マスクの着用や常の手洗い、消毒、三密の禁止、リモートワーク、飲食店の営業時間短縮など、これまでには経験のしたことがなかった社会生活の規制が始まりました。これまでの生活から比べれば不便で窮屈な生活を余儀なくされたわけですが、代わりに得られたものもあつたと感じる事ができました。同じ災難を共有したことによって生れる人と人との連帯感や協力の気持ち、感染者に対して日夜看護に働く医療従事者に対する恩恵と感謝の念です。一方、危機感の無い自己中心的な人たちも少なからずいて、危機の中の現実も垣間見ることができました。コロナ禍が故の反省や希望は、やがてこの災難が終息した後に活かされることを切に願うのです。

理事長：齋藤 宏直



災害時の避難について勉強中



指定避難所までの経路を確認しました



消火器の使い方講習



イベント レポート

EVENT REPORT

長期化するコロナ禍、
新しいイベントの形を
模索しました

仙台新港



7千登山

国が認定した日本一低い山、
蒲生、日和山の山頂にて



うみの杜水族館



Merry Christmas!!



新型コロナ感染拡大防止のため
会食は控え、お菓子の家を作って
クリスマス気分を味わいました

みんなで守って 感染予防

マスクの着用

こまめに
手洗い

まめに消毒

フィジカル
ディスタンス

間隔を
あけよう

大きな声を出さない
大きな声で話さない
集まらない

謹んで初春の
お慶びを
申し上げます